



联合国
粮食及
农业组织

FOOD AND
AGRICULTURE
ORGANIZATION
OF THE
UNITED NATIONS

ORGANISATION
DES NATIONS
UNIES POUR
L'ALIMENTATION
ET L'AGRICULTURE

ORGANIZACION
DE LAS NACIONES
UNIDAS PARA
LA AGRICULTURA
Y LA ALIMENTACION

منظمة
الغذية
والزراعة
للأمم
المتحدة

Liaison Office in Japan

5F Yokohama International Organizations Center, Pacifico-Yokohama,
1-1-1, Minato Mirai, Nishi-ku, Yokohama 220-0012, Japan

Tel. (045) 222-1101
Facsimile: (045) 222-1103
E-Mail Address: FAO-LOJA@FAO.ORG

LOJPR08/15- No.120

プレスリリース

FAO 事務局長が米国の次期大統領に世界の飢餓撲滅への支援を要請

ディウフ事務局長がアメリカに早期の世界食料サミット招集を要請

2008年11月6日、ローマーFAO事務局長ジャック・ディウフは6日米国大統領に選出されたバラク・オバマ氏に世界の飢餓撲滅を政治課題の優先課題とし、世界サミットを来年前半に主催するよう要請した。

オバマ上院議員の当選を祝うメッセージの中でディウフは、アメリカ合衆国が「世界から飢餓を完全に撲滅するための広く共通の合意を得るため、2009年前半に食料安全保障に関する世界サミットを招集するよう指導的役割を果たすべきである」と述べた。

いまなお続く世界の食料および金融危機の結果、9億2300万人の空腹な人たちの窮状への認識が高まり、「そのようなイニシアティブに対する特別な機会の窓を提供した」とディウフは述べた。

「このサミットでは生産を倍増し、2050年までに90億人に達すると見込まれている世界人口の食料安全保障が確保されるように、年間300億ドルの資金調達を目指し、これによって農村のインフラを作り、開発し、開発途上国、特に低所得食料不足国での農業生産性を向上させなければならない。」とディウフは続けた。

「サミットはまた、先進国と途上国の農民が同じように良好な生活を営む機会を与える新しい農業貿易システムの基盤となるべきである」とディウフは加えた。「我々は知恵と想像力を働かせ、公正な国際貿易に基づく持続可能な農業開発を促進する政策を立案しなければならない」

英文URL: <http://www.fao.org/news/story/en/item/8330/icode/>